

令和4年6月17日

保護者 様

宇都宮市立上河内中学校長 大島 聡

熱中症及び新型コロナウイルス感染症への対応について

向暑の候、保護者の皆様にはご健勝のことと拝察申し上げます。また、日頃より本校教育に対しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本県においては、新規感染者数の減少傾向は見られるものの、警戒度レベル2<警戒を強化すべきレベル>の状況は続いており、引き続き感染拡大防止対策の徹底が求められているところです。

さて、夏季における熱中症のリスクが高くなることが想定されますので、国及び宇都宮市教育委員会からの通知を参考にしながら、本校においても、下記のとおり対応させていただきますのでお知らせいたします。

記

1 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について（継続）

- ・ 同一学級（または部活動）において、複数生徒の感染が判明した場合などは、これまでと同様に、原則学級休業を基本としながらも、休業措置について判断いたします。
- ・ 「学校の新しい生活様式（2022.4.1Ver.8）」を基に、三つの密の回避・換気・身体的距離の確保・手洗い等の基本的対策の徹底を継続いたします。

2 熱中症対策について

- ・ 熱中症が命にかかわる重大な問題であることに鑑み、国による「熱中症警戒アラート」や市教育委員会による「学校における熱中症対策ガイドライン」を参考に、WBGT値を適宜測定するなど状況の把握に努め、適切に対応いたします。
- ・ WBGT値が高い場合は、屋外での活動を控え、屋内の活動においても過度な運動を避けて休息や水分補給の機会を設けるなど事故防止に努めます。

3 マスク着用について

- ・ 国及び県教育委員会による「リーフレット」を参考に、適切に指導いたします。特に、WBGT値が高い中でマスクを着用すると熱中症のリスクが高くなるおそれがあることを踏まえ、熱中症への対策を優先させた対応といたします。
- ・ マスクの着用が不要な場面の例として、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時などが取り上げられており、人との距離の確保や近距離での会話を控える等の配慮をしながら、マスクを外すよう指導いたします。
- ・ ただし、様々な理由からマスク着用を希望する生徒に対して配慮するとともに、その場合にも、過度な運動にならないようにしたり、水分をこまめにとったりしながら適切に対応いたします。

上河内中学校
674-2108